



委員会だより

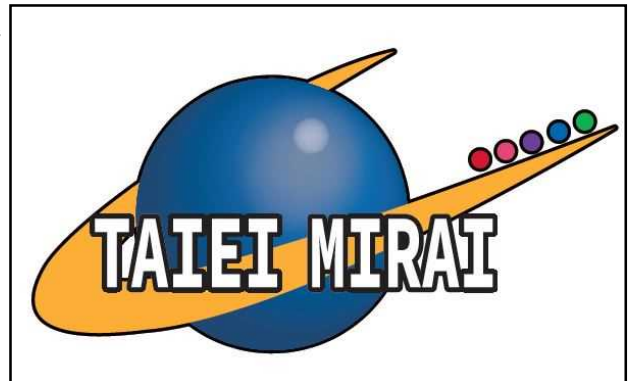
校章のデザインが決定！！



昨年度より検討を進めてきました大栄みらい学園の校章について、11月14日に開催された第6回大栄地区小中一貫教育準備委員会にて、再度協議を行った結果、右図のデザインに最終決定をいたしました。

配色については、「惑星の引力を利用したスイングバイ（この学校で学んだことをエネルギーにスピードを上げて『みらい』に飛び立つイメージを表したもの）」に合わせて、惑星部分には青色、軌道部分には黄色を使用しております。また、5つの小さい玉には、大栄町当時の体育祭のリレー等で使用していた各学校のカラーを使うことで、5つの学区を表現しています。

今後はこのデザインをもとに掲揚旗等の準備を進めてまいります。



つくば市立「学園の森義務教育学校」視察（10月24日）



大栄地区の皆さまに施設一体型の小中一貫教育の先進校を見もらうため、つくば市に本年度開校した「学園の森義務教育学校」の視察を行いました。

参加者は、準備委員会8名、教育委員会等から19名の合計27名で、木目調で明るい校舎内に施設見学し、小中一貫教育の取り組み等について、学校から話を伺いました。

児童生徒数は千名を超えており、学校規模としては大栄みらい学園よりも大きいのですが、校舎の形状が似ているなど、いくつか共通点もありました。

大栄みらい学園の開校に向け、今回の視察で得たことを参考にしつつ、良いところは積極的に取り入れていきたいと考えております。

第6回準備委員会（11月14日）



冒頭にも記載しておりますように、校章につきましては、前回の準備委員会でも大栄中学校美術部が作成した配色案をもとに協議しましたが、今回は業者に最終案のデザインを2パターン作成してもらい、再度協議を行った結果、正式なデザインを決定しました。

また、各専門部会をはじめ、新たに設置された制服検討会についても、各専門部会等の事務局から現在の検討状況についての報告を行い、併せて、つくば市立「学園の森義務教育学校」の視察についても、準備委員会に報告をしております。

なお、制服検討会の検討状況等については次頁以降に記載いたします。



「制服検討会」が立ち上がりました



第5回準備委員会（平成30年7月4日）において、設置が承認された「制服検討会」の立ち上げを行い、8月22日に第1回会議を開催しました。

その後、9月26日、10月23日と協議を重ね、12月1日には、業者による制服サンプルのプレゼン（各企業が企画案を提案し説明）を行ったほか、大栄公民館での制服サンプルの展示や保護者へのアンケートを行い、1月に業者を選定しておりますので、その概要を地区の皆様にお伝えします。



【制服検討会 協議事項】

- 制服のデザインに関すること
- 前期課程・後期課程における制服の区分け（併用、統一）等に関すること
- その他費用負担の軽減等（段階的導入やポロシャツ利用、安価な標準服の導入等）に関すること

協議内容

会議では、デザインに関することや、費用面も考慮した制服の着用方法等について、委員から様々な意見が出されましたが、まずは「大まかな方向性を出して、業者にサンプルを提示（プレゼン）してもらい、デザイン力や提案力等を含めて総合的に判断して業者を選定し、その業者と細かい調整を行っていく」ことといたしました。

また、制服検討会で決定した方向性については次のとおりです。

【業者に示した方向性】

- 1～9年生まで統一感を持たせたもの。
- ウォッシュアップ素材であること。
- ブレザー型であること。
- 上着の色は紺色ベース・Yシャツの色は白であること。
- 価格をできる限り抑えること。



なお、1～9年生まで統一感を持たせて、ウォッシュアップにすることにより、既存の大栄中学校の制服についても、移行期間を設けた上で、新しい制服へと切り替えていくことになります。

また、Yシャツについては、白色のシャツは色付のものよりも千円程度安くなる（経済的である）ことや、清潔感があること、流通も多くて何にでも合わせられる点を考慮して方向性を決めております。

そのほか、委員からは「制服の汚れ・破れ」等について、保護者が心配しているとの意見が出されておりますので、現在制服を着用している桜田小、大栄中学校での状況等を皆様にお知らせいたします。

【制服を着用する場面等】

- ・ 桜田小学校では、登校後もずっと制服を着ていることは少ない。マラソンの練習があるときなどは、毎日朝から体操服で過ごしている。
- ・ 大栄中学校でも同様に登校後すぐに着替えることが多い。ただし、集会や国語・数学等5教科の授業では制服を着用している。
- ・ 小学校は幼稚園・保育園の活動とは異なるため、制服が泥だらけになったり、破れたりする可能性は極端に少ない。基本は座学となり、運動するときや習字・図工等の際には体操服に着替える。



業者によるプレゼン（12月1日）

制服検討会では、12月1日に大栄公民館にて、制服業者（次の4社）によるプレゼンを実施しました。

（株）明石スクールユニフォームカンパニー
児島（株）
洲脇産業（株）
東京菅公学生服（株）

プレゼンに参加された4社は、大栄中学校に納品実績のある会社や、全国において多くの小中学校等に制服を販売している会社で、それぞれ大栄みらい学園に相応しいデザインを2パターンずつ提案していただきました。

伸縮性・耐久性などの素材・機能面やデザイン面については、他社と比べて強みとなる部分など各社で多少の違いはありましたが、どの制服についても制服検討会の要求事項を満たし、かつ質の高い製品となっておりました。以下に、各社に共通した主な特徴等について記載いたします。

■各社に共通した主な特徴等

【ウォッシュابل】

撥水性が高く、汚れにくい。耐久性や伸縮性がある。
また、どの制服も家庭の洗濯機で丸洗いすることが可能。

【サイズアップ】

低学年用のズボンはウエストの後ろ側をゴム仕様にする事で伸縮性を確保。
裾や丈などは製品によって3～8cm 伸長することが可能。スカートなどはアジャスターでのウエストサイズ調節が可能。

【安全対策】

車のライト等が当たると光る反射材を制服に取り付けることが可能。

【LGBT（性的少数者）対応等】

男女兼用で利用できるブレザーや女性用スラックスなどの提供が可能。

【価格】

業者によって多少の差はあるが、制服の上下1セットで低学年用は概ね2万円代、高学年（中学生も含む）用3万円代。
あくまでプレゼンで提案された制服についての参考価格（ボトムスの変更や付属品等によって価格は変動する。）となる。



制服サンプルの展示（大栄公民館）12月4日～12月19日

プレゼンで提案いただいた制服サンプルについて、12月4日から12月19日までの間、大栄公民館の2階ロビーにて展示を行いました。

また、サンプル展示につきましては、各小学校、大栄幼稚園、大栄保育園を通して保護者の方にお知らせをし、併せてアンケートへの協力も依頼しております（アンケートの結果につきましては次頁でお伝えします。）。





制服検討会では、業者選考の参考とするため、サンプル展示期間中に保護者アンケートを実施いたしました。

また、アンケートにつきましては、制服デザインに関することや制服サンプルを見て感じたことなどを無記名で自由に記入いただく形式で行い、その結果、任意提出のアンケートではございましたが、5小学校及び2園の保護者より174件ものご意見をいただきました。

提出いただいた保護者の皆様におかれましては、年末の大変お忙しい時期にも関わらず、ご協力いただき誠に有難うございました。

以下に、いただいた主なご意見について掲載させていただきます。

【アンケートでいただいた主なご意見】

- 価格はできるだけ抑えてもらいたい。
- 1年生から9年生で制服のデザインを統一し、買い替えの負担を軽減してもらいたい。
- ポロシャツ等、標準服についても導入してもらいたい。
- 家庭でも簡単に大幅サイズアップができる機能はありがたい。
- 長ズボンと半ズボンや、スカートとキュロットが選択できるようになっているのは良い。

また、デザインについては保護者の間でも好みが分かれ、様々なご意見をいただきましたが、4社の中では、（株）明石スクールユニフォームカンパニーと、東京菅公学生服（株）を推す声が他社よりも多くありました。

制服業者の選定結果



1月11日に行われた第5回制服検討会において、プレゼン内容や保護者アンケートでいただいた意見をもとに、業者選定作業を行い、**デザインや価格、機能、販売形態等を総合的に評価した結果、**

（株）明石スクールユニフォームカンパニー

を制服業者として選定いたしました（参考として以下に、サンプル展示を行った際の選定業者の制服を掲載いたします。）

今後は、選定業者とデザインや価格などの細かい部分について協議を進めていくとともに、標準服の導入等についても検討を進めてまいります。

なお、デザインについては、右写真の2パターンのどちらかで固定ということではありませんので、価格面も考慮しながら、それぞれの良い部分を組み合わせるなどの調整を行ってまいります。

その後の調整結果等につきましては、次号の委員会だよりにてお知らせいたします。

